

第2回庭野平和賞奨励賞受賞者



ティック・タム・チー (积心智)

Rev. Thích Tâm Trí

国 種：ベトナム

性 別：女性

宗 教：仏教

所 属：大恩寺（ベトナム寺院）住職

一般社団法人在日ベトナム仏教信者会会長

1. 贈呈理由

ティック・タム・チー師は、ベトナムにて幼少期に仏教僧として出家、その後、日本の国際仏教大学大学院にて博士課程（仏教学）を修了しました。卒業後は、浄土宗寺院にて修行、その後、埼玉県本庄市に自身の寺院である大恩寺を開山しました。

一方、タム・チー師は、日本に滞在する多くのベトナム人の窮状に心を痛めてきました。日本国内に居住する外国人の中において、技能実習生等ではベトナム人が近年最多となっている一方、その日本での生活実態は過酷です。渡航のために多額の借金をした上で来日し、勤務先を変える自由が与えられない状態で、低賃金かつ長時間労働に従事させられ、職場によっては、外国人への無理解や差別、あるいは陰惨な暴力にさらされている場合もあります。経済的な困窮をはじめ、精神を病む者、自殺未遂、自死に及ぶまで、人々が抱える困苦は深刻となっているのが現状です。タム・チー師は、こうした多くの困窮するベトナム人の物心両面の救済に奔走しています。経済的な困窮のために日々の食糧に事欠く人々への支援をはじめ、生活と心の両面での相談支援、日本国内で道半ばでいのちを落としたベトナム人の葬儀や葬送、逃げ場のない人々の保護、帰国のために手助け、実習生が職場で直面している問題の仲介、そして、念佛を通じた精神的な支援と、多様で、驚く程に大きな規模の救済活動を行っています。在日ベトナム人にとって、タム・チー師とその活動は、暗中の燈明であり、心身の拠り所となっています。同師と大恩寺は国内メディアでも多く取り上げられ、「ベトナム人の駆け込み寺」と呼ばれています。

タム・チー師は、ベトナム人たちの困難と苦しみに強く心を痛めつつも、片時も休むことなく、明るく力強く人々を励まし、仏教の慈悲と救済を、身命を賭して行動に移しています。彼女の活動は人々の心に他者への慈悲心と平和を願う心を呼び起こしています。

タム・チー師の活動は、庭野平和賞奨励賞が求める宗教的精神に基づく平和のための実践であると讃え、本賞を贈呈するものです。

2. 写真



1. 日本に滞在するベトナム人たちの困窮に物心ともに寄り添い続ける。

タムチー師には信念がある。「途中で投げ出さない。最後まで助ける」。



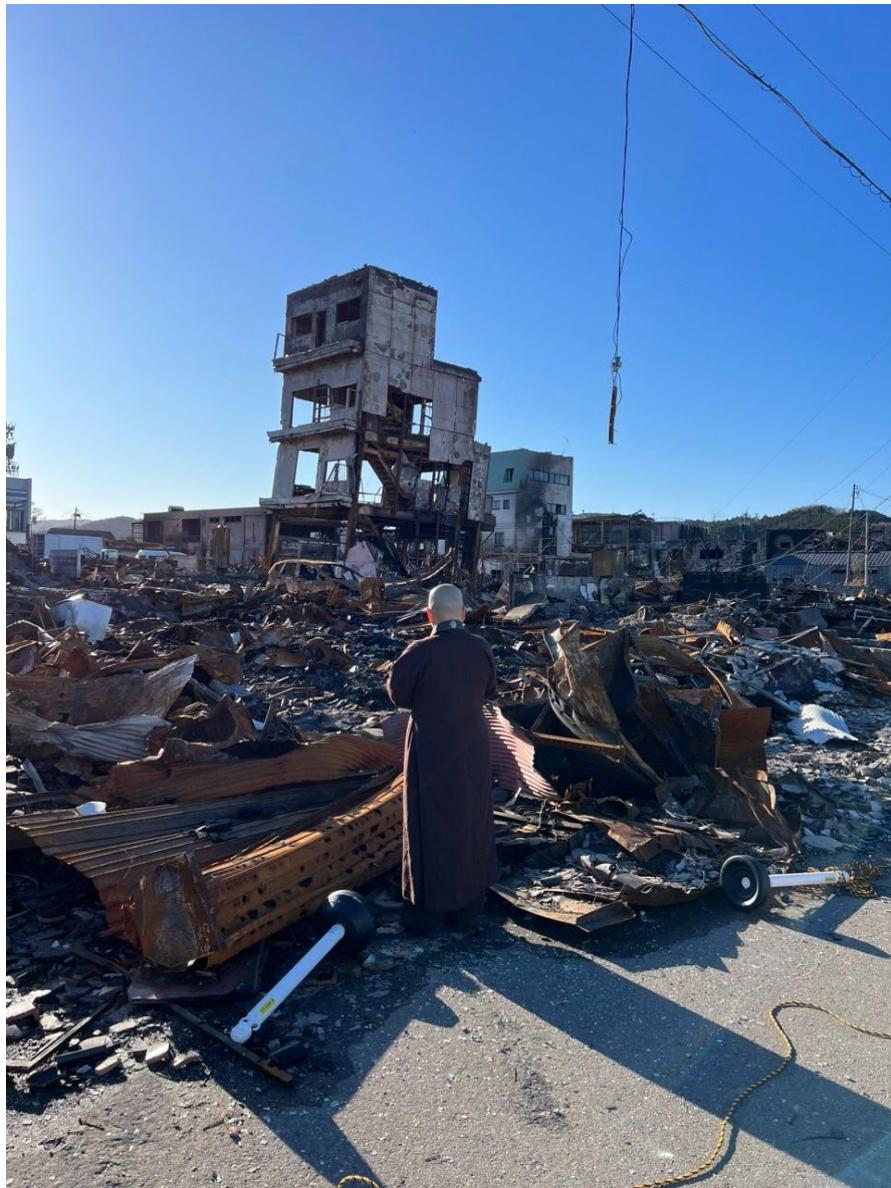
2. タムチー上人の大恩寺（本庄市）はベトナムの人々の「駆け込み寺」と呼ばれている



3. 駆け込み寺と呼ばれる大恩寺は、人々の協力によって、まもなく東京にも
建てられる予定である。(写真は埼玉県本庄市の大恩寺)



4. タムチー師に助けられたベトナム人たち、その慈悲と行動に心を動かされた日本人たちが、
自らも他者のために行動しはじめる。



4. 窮状が発生すると、どこでもすぐに駆け付ける



5. 災害被災者への救援に（能登半島地震 石川県七尾市）